

山城総合運動公園

公共都市公園施設整備事業（長寿命化対策）

（宇治市広野町 地内）

山城総合運動公園は、昭和57年3月の開園以降、スポーツ・レクリエーションの拠点となっている。同公園は供用開始から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、利用者が安全で安心して利用できるよう公園施設の改修・更新を進めている。

令和3年度は、トイレの改修、屋内プール屋根改修、遊具の更新及び体育館の改修設計を実施する。

◎事業概要

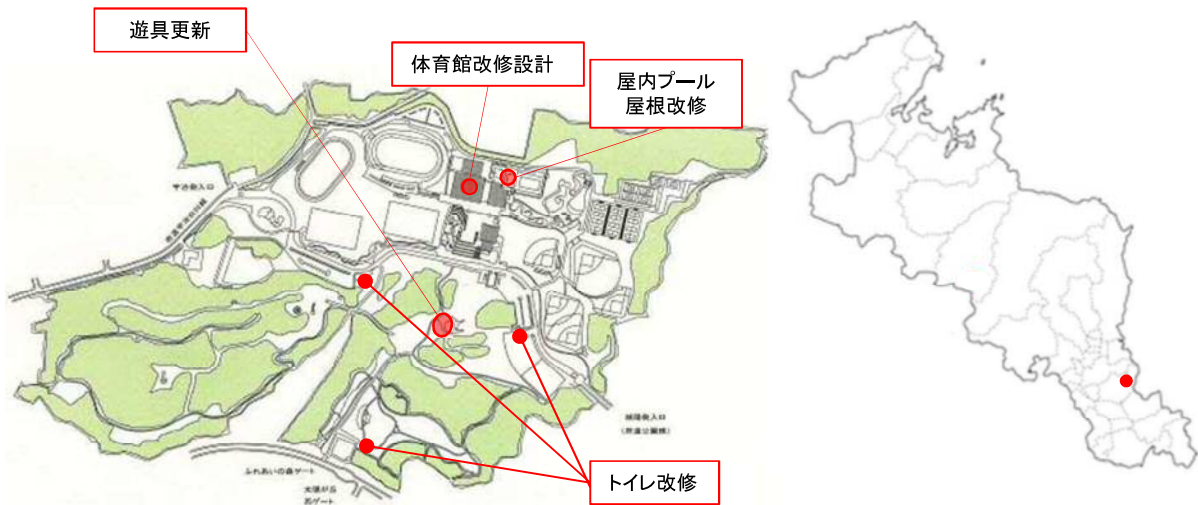
事業箇所	事業内容	事業費
園内 屋内プール 遊びの森 体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ改修(3箇所) ・屋根改修 ・遊具更新(複合遊具) ・アリーナ改修の詳細設計 	◎347百万円

◎事業効果

老朽化した施設を改修・更新することで、安全かつ快適に利用することができ、公園施設のさらなる利用増進が期待できる。

事業箇所図

公園位置図



現況写真



トイレ改修の主な内容

和式大便器の洋式化
手洗いの自動水栓化
照明の照度向上
個室ブースの更新
ベビーチェア・ベビーベッドの更新
(その他必要に応じて改修)

<改修前>



<改修後>



山城総合運動公園

公共都市公園施設整備事業（長寿命化対策（補正））

（宇治市広野町 地内）

本整備計画の事業の一つである山城総合運動公園は、広域防災活動拠点として京都府の地域防災計画に位置づけられている。

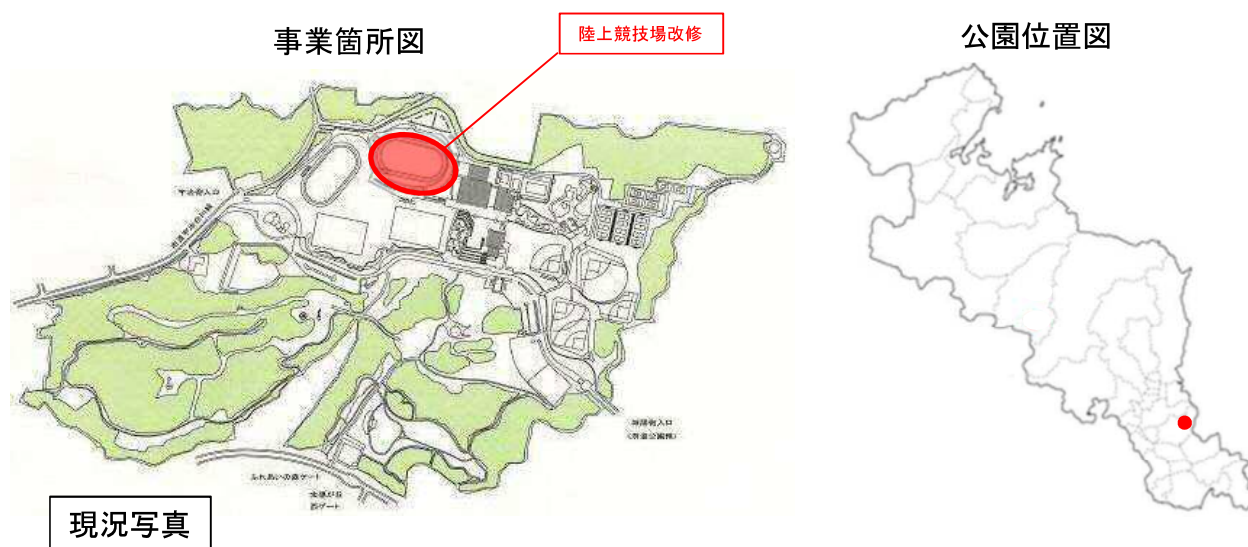
令和2年度補正予算においては、防災活動に資する陸上競技場の改修を実施する。

◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
陸上競技場	舗装の全面改修	C=200百万円

◎事業効果

広域防災活動拠点として位置づけられた都市公園の整備を進めることにより、防災機能が向上する。



現況写真



全景



近景